農学委員会土壌科学分科会
(第26期・第3回)会議 議事要録

1. 日時:3月6日(木)10:00~12:00
2. 出席者:出席:犬伏 和之, 小崎 隆, 竹山春子, 波多野 隆介, 藤井 一至, 矢内 純太, 山口 紀子, 金子 信博(参考人)
オンライン出席:川東 正幸, 信濃 卓郎, 清水 真理子, 中嶋 康博, 中西 友子, 南條 正巳, 渡辺 京子, 小松崎 将一(参考人), 水田 勝利(参考人), 若林 正吉(参考人)
欠席:木村 園子ドロシア, 丹下 健, 藤原 徹
3. 場所:日本学術会議6-A(1)会議室及びオンライン(Zoom 使用)によるハイブリッド会議
4. 議題

1) Soil Health 小委員会の開催報告

矢内小委員会委員長から小委員会について、委員数や役員の紹介があり、さらにこれまでの活動と1月7日に実施した Soil Health 小委員会の議事内容について議事要録をもとに説明があった。

2)「意思の表出」提言の執筆計画

・“意思の表出の申出書“について: Soil Health 小委員会で検討を経て、1月30日に波多野委員長から委員に予め送付された原案に対し、これまでの指摘事項を含めた修正案について説明がなされた。それを受けて委員間で内容を検討した。7月の査読に向けて原稿の準備をすることとした。なお、土壌科学分科会、IUSS 分科会および植物保護分科会の3分科会から提出する予定である。

・“意思の表出「提言」の骨子”について: Soil Health 小委員会で検討を経て、1月30日に波多野委員長から委員に予め送付された原案に対し、これまでの指摘事項を含めた修正案について説明がなされた。それを受けて委員間で内容を検討した。特に、タイトルについて活発に論議を交わした。「Soil Health(土壌の健康):国民的理解と持続可能な管理のイノベーションの推進」に変更することとした。今後も内容について随時改訂を行い、事務局(増田氏)に連絡することとする。

・執筆者について:“意思の表出「提言」の骨子“の4. 目的や5. 内容の文面に使われている単語をキーワードとして関わりのある研究者を執筆者として波多野委員長が原案を作成する。

全30ページ程度を目途に執筆を依頼する。

3)その他

特になし